



もはや芸術の域

「まゆ工芸」

かつてこの村にも養蚕が盛んであった時代がありました。そんな時代からまゆを使った工芸が行われていたといえます。「余暇に趣味で始めた」というこのまゆ工芸。色あいや形、そしてきめ細かく丹念に作り上げた作品は、もはやひとつの芸術といつていくらい完成度が高くなっています。

そんなまゆに魅了され、当時の養蚕農家の時代背景やそれを使ったクラフトの技を伝える人がいます。まゆを使ったクラフトの県大会では常に上位に顔を出すその伝統の技とこだわりには、その時代時代の背景が映し出されています。

この技は現在若い人達にも受け入れられ、結婚式のブーケや贈り物に人気が高まっているといえます。この伝統の技から発信される文化は、ゆっくりではありますがこの村に受け継がれ、また新たな輝きを増していくに違いありません。



活かす。